

活動報告

団体名	災害鍼灸マッサージプロジェクト
活動名	熊本地震被災者のための有国家資格者による鍼灸マッサージ治療及び保健活動
活動期間	2016/05/13 ~ 2016/08/01
活動の成果	<p>災害鍼灸マッサージプロジェクトは、国家資格を持った鍼灸師・マッサージ師により、被災された方々及びそれを支える支援者の方々へ鍼灸マッサージを提供する活動を行いました。</p> <p>熊本県西原村にて、5月半ばから8月初めまでの毎週末、35日間活動し、のべ480名、実質234名の方へ施術させて頂きました。</p> <p>慣れない避難所暮らしでは体に痛みを訴えたり、不眠、食欲不振といった体調不良が生じますが、病院にかかるほどではない、仕方ないと我慢される方が多くいらっしゃいます。このような不調を除くのに鍼灸マッサージは最適でした。例えば足腰が痛み、これを抑える薬により胃まで痛んでいた方が、私たちの治療を通してすっかり良くなるなど多くの改善例があります。</p> <p>また参加者は医療知識を備えているため、血圧や体温の測定を行い、心配な方には病院受診を勧めるなど、その場限りではなく日々の健康管理にも務めました。</p> <p>支援者の支援も特徴的です。被災された方々のために通常の勤務時間を大幅に超えて働きづめとなる行政職員やボランティアセンター職員の疲労回復を促進し、健康状態もチェックしました。これが目的の一つである活動は他に類がないと思われます。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度はご支援を賜り、誠にありがとうございました。</p> <p>お蔭様で、鍼灸マッサージを通し、被災された方々の心身の苦痛を直接取り除く活動を滞りなく行うことができました。</p> <p>避難所にいらっしゃる方々の体調管理に携わるためには、単発ではなく継続した活動が必要です。</p> <p>ところが、災害鍼灸マッサージプロジェクトに所属する、日本各地在住の鍼灸マッサージ師たちが繰り返し被災地へ赴くには、自らの資金だけでは難しい状況でした。</p> <p>皆様のご支援のおかげでこの課題を乗り越えることができ、丁寧で有意義な活動を長期にわたり展開することができました。</p> <p>また私たちの活動は、避難所在住の方々ばかりではなく、自らが被災者でありながら避難所を運営する職員、ボランティアセンターを運営する職員も施術対象としておりました。このように支援者を支援することは被災地の環境を整えることにつながりますが、これを目的の一つとした活動を行う医療ボランティアはほとんどありません。</p> <p>並行して行ったこちらの活動についても同じく、皆様からのご支援があったからこそ継続的に実現できました。</p> <p>痛みの緩和された受療者の方々の笑顔は素晴らしいものでした。</p> <p>被災された方々になり代わりまして、厚く御礼申し上げます。</p>

(活動のようす)

